

**松岩 全昌祚 會長
年譜·主要 著書 告 論文**

松岩 全昌祚 會長 年譜

1917. 6. 14 平安南道 順川郡 慈山面 慈山里에서 父 全龍一과 母 金德一의 長男으로 出生
1935. 3. 23 平壤 光成高等普通學校 卒業
1936. 3. 23 平壤師範學校 講習科 卒業
1941. 11. 5 新京法政大學 法科 卒業
1942. 3. 1 旭高等女學校 教論
1942. 3. 9 日本高等試驗豫備試驗 合格
1944. 6. 24 滿州國高等文官資格試驗 合格
1946. 10. 1 法經專門學校 助教授
1952. 5. 15 第1回 刑事 및 檢事特別任用試驗 筆記試驗 合格
1954. 3. 25 建國大學校 政法大學 法學科 卒業
1955. 4. 1 慶南大學校(前身 海印大學) 法科 講師
1957. 10. 1 慶南大學校(前身 馬山大學) 法科 專任講師
1961. 6. 1 慶南大學校(前身 馬山大學) 法科 助教授
1963. 3. 12 慶尚南道 地方勞動委員
1964. 2. 25 慶南大學校(前身 馬山大學) 法科 副校授
1965. 3. 8 東亞大學校 法經大學 副教授
1968. 3. 1 東亞大學校 法經大學 教授
1970. 4. 29 第2回 國家公務員競爭試驗 試驗委員
1970. 2. 23 第13回 司法試驗 試驗委員
1974. 2. 23 法學博士 學位受位(東亞大學校 大學院)
1977. 6. 27 慶尚南道地方土地收用委員會 委員
1981. 9. 1 釜山大學校 法政大學 講師
1982. 1. 1 慶尚南道 道立公園委員會 委員

1982. 1. 1 木曜學術會 會長
1982. 1. 27 東亞大學校 法政大學長
1982. 9. 1 東亞大學校 法政大學 招聘教授
1983. 3. 1 釜山外國語大學 法學科 講師
1983. 3. 1 東義大學校 法學科 講師
1983. 3. 1 釜山產業大學校 法學科 講師
1984. 7. 21 韓國環境法學會 副會長
1985. 3. 1 東亞大學校 教育大學院 講師
1985. 3. 1 韓國海洋大學 海事法學科 講師
1985. 9. 1~現在 釜山外國語大學 法學科 教授
1986. 11. 1 韓國環境法學會 會長

松岩 全昌祚 會長 主要著書 및 論文

I. 著　　書

1. 1955. 8. 20 現行商法要義 上, 下, 地球堂.
2. 1958. 1. 1 勤勤基準法釋義, 世界文化社.
3. 1973. 3. 1 法學概論, 螢雪出版社.

II. 論　　文

1. 1966. 12. 1 爭議權概念의 展開斗 势動者의 民事免責, 東亞論叢 第3輯.
2. 1972. 12. 1 環境權, 東亞法經論叢 第12輯.
3. 1972. 12. 1 公害被害者에 대한 法律的 救濟에 관한 研究, 東亞論叢 第9輯.
4. 1973. 1. 1 環境權의 法理, 새法政, 1973年 1月號.
5. 1973. 2. 1 環境權의 法理, 새法政, 1973年 2月號.
6. 1975. 4. 30 公害의 私法的 救濟의 法理에 관한 研究(博士學位論文), 東亞論叢 第11輯.
7. 1975. 5. 31 公害斗 過失, 無過失, 韓國法學教授會「法斗 公害」.
8. 1977. 2. 25 環境權의 確立, 韓國法學教授會「法斗 環境」.
9. 1978. 5. 10 日照權 侵害의 私法的 救濟의 法理에 관한 研究, 韓國公害問題研究所 研究報告 第2卷 1號.
10. 1978. 6. 30 缺陷商品으로 因한 消費者 被害의 私法的 救濟에 관한 研究, 東亞大學校 石堂論叢 第2輯.
11. 1978. 12. 31 社會保障權의 規範的 性格에 관한 研究, 東亞大學校 社會保障問題研究所, 研究誌 第2輯.

12. 1979. 3. 10 海洋污染防止에 관한 法的規制의 國際法의 發展에 대한 考察, 韓國公害問題研究所 研究報告 第 3 卷 1 號.
13. 1980. 2. 28 우리 나라 公害訴訟判例에 나타난 公害法理論의 動向의 관찰 研究, 韓國公害問題研究所 研究報告 第 4 卷 1 號.
14. 1980. 11. 20 消費者 被害에 대한 私法的 救濟의 法構造와 法理에 관한 研究, 韓國法學教授會(三英社出版) 法斗 消費者保護.
15. 1981. 2. 28 環境影響評價制度에 관한 研究, 韓國公害問題研究所 研究報告 第 5 卷 1 號.
16. 1981. 4. 30 消費者 行政의 強化方案, 1980 年度 釜山市政研究評價 報告書.
17. 1981. 10. 14 韓國의 環境影響評價制度의 立法的 評價의 檢討, 環境廳論文集 環境影響評價.
18. 1982. 2. 28 驟音 振動의 法的 規制에 관한 研究, 韓國公害問題研究所 研究報告 第 4 卷 1 號.
19. 1982. 7. 30 驅音 振動 및 日照保護規制法制, 環境研究 第 4 卷.
20. 1982. 11. 15 우리 나라 主要環境判例에 나타난 因果關係論의 動向에 관한 研究, 考試院「現代民法論」.
21. 1983. 12. 31 契約責任의 構造에 관한 小考—補充的 契約責任을 中心으로—, 釜山大學校 法學研究所 法學研究 通卷 34 號.
22. 1986. 5. 10 危險領域 理論과 環境論法에의 適用, 松軒安二濬博士 華甲論文記念 民事法斗 環境法의 諸問題.
23. 1987. 9. 危險領域 理論과 現代型訴訟, 高昌鉉 博士 華甲記念 論文集.
24. 1987. 11. 海洋環境污染防止에 관한 規制의 國際法의 發展에 관한 研究, 釜山外國語大學 社會科學論叢 第 3 輯.